



個人投資家さま向け 会社説明会

リズム株式会社
(東証プライム 7769)

2024年12月



リズム株式会社
代表取締役社長

湯本 武夫

略歴

- 1955年 新潟県生まれ
- 1973年 当社入社
- 2004年 当社取締役
- 2009年 麗聲実業有限公司（香港）代表取締役社長
- 2011年 麗聲実業有限公司（東莞）代表取締役社長
- 2012年 東北リズム株式会社代表取締役社長
- 2013年 当社取締役 プレシジョン事業担当
- 2019年 当社取締役常務執行役員 プレシジョン事業担当
- 2020年 当社取締役専務執行役員 生産本部長
- 2022年 当社取締役副社長執行役員 生産本部長
- 2023年 当社代表取締役社長（現任）

- 1. 会社概要**
- 2. 長期ビジョン**
- 3. 精密部品 事業内容と成長戦略**
- 4. 生活用品 事業内容と成長戦略**
- 5. 財務・資本政策・サステナビリティ**
- 6. 事前質問への回答**

注：本資料中、特段の注記がある場合を除き、金額は切り捨て、年は事業年度(4月～翌3月)を表します。

- 1. 会社概要**
2. 長期ビジョン
3. 精密部品 事業内容と成長戦略
4. 生活用品 事業内容と成長戦略
5. 財務・資本政策・サステナビリティ
6. 事前質問への回答

会社名

(旧社名)

リズム株式会社

(リズム時計工業株式会社)

業種

製造業

設立

1950年

売上高

326億2百万円

連結従業員数

2,486名

発行済株式数

8,385,093株

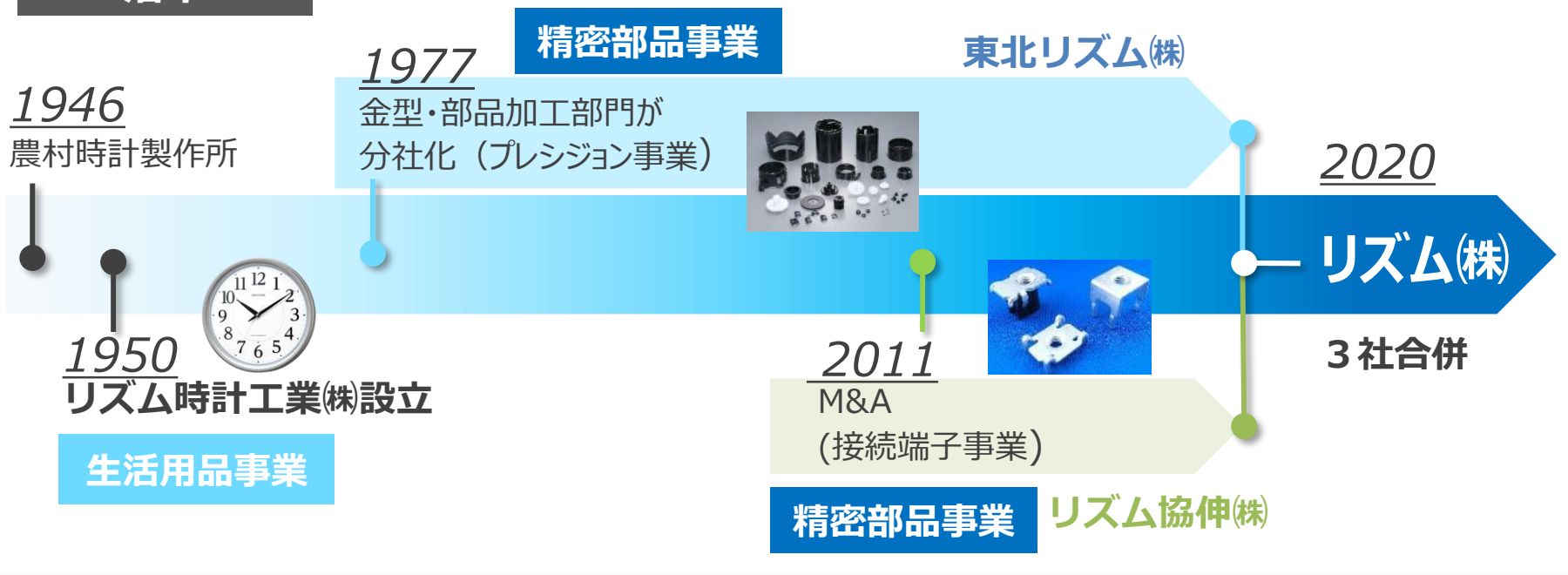
※2024年3月末時点

**たゆみない創造と革新を続け、
豊かで楽しい安全な社会づくりに貢献する。**

- 1. 人々に喜ばれる製品・サービスを創造する**
- 2. 世界の国々における取引を通じ関係者の繁栄を図る**
- 3. 活力ある企業風土を築く**

クロック製造で培った技術を糧に “精密機器のリズム” へ変革

沿革



精密部品

成長ドライバーとして大きな成長を実現

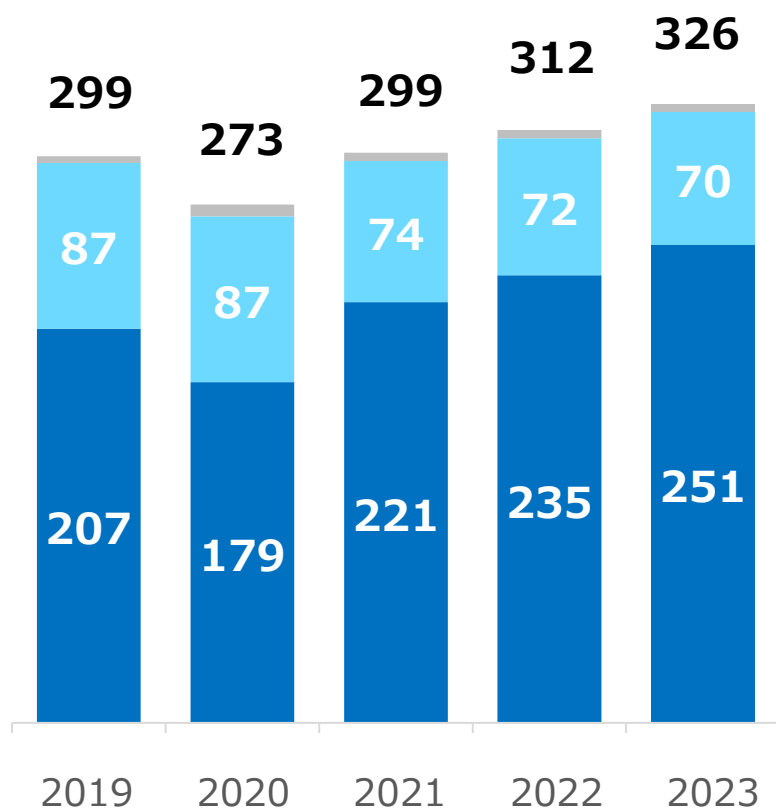
生活用品

構造改革と新たな快適品分野の確立で事業再構築

精密部品事業を主軸に成長。

売上高

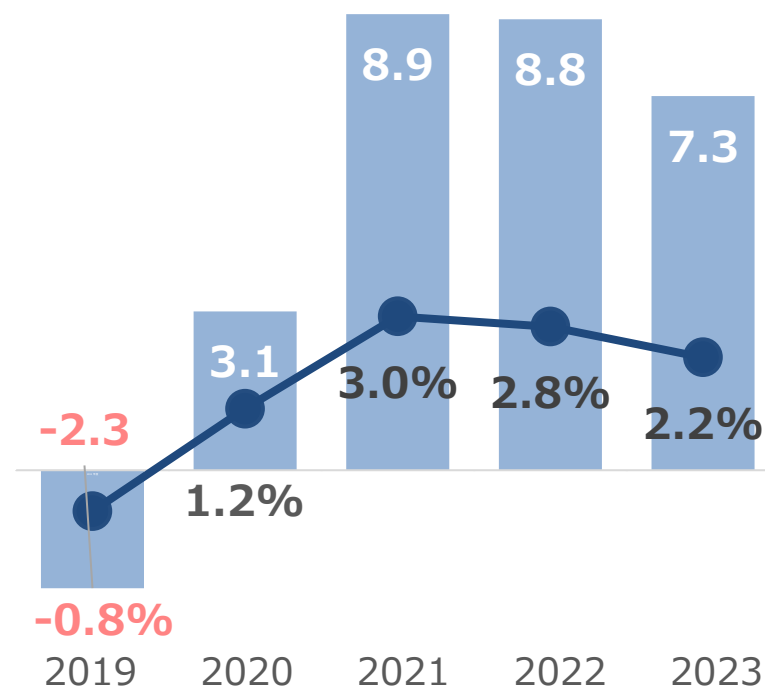
(億円) ■精密部品 ■生活用品 ■その他



3 社合併

営業利益・営業利益率

(億円)



3 社合併

リズム株式会社

本社	埼玉県さいたま市
製造拠点	5 拠点
営業拠点	5 拠点（本社除く）

グループ会社	4 社
※ 製造拠点として	3 拠点

- 本社（埼玉県さいたま市）
- 工場・製造所
- 営業所
- 関係会社



海外グループ会社

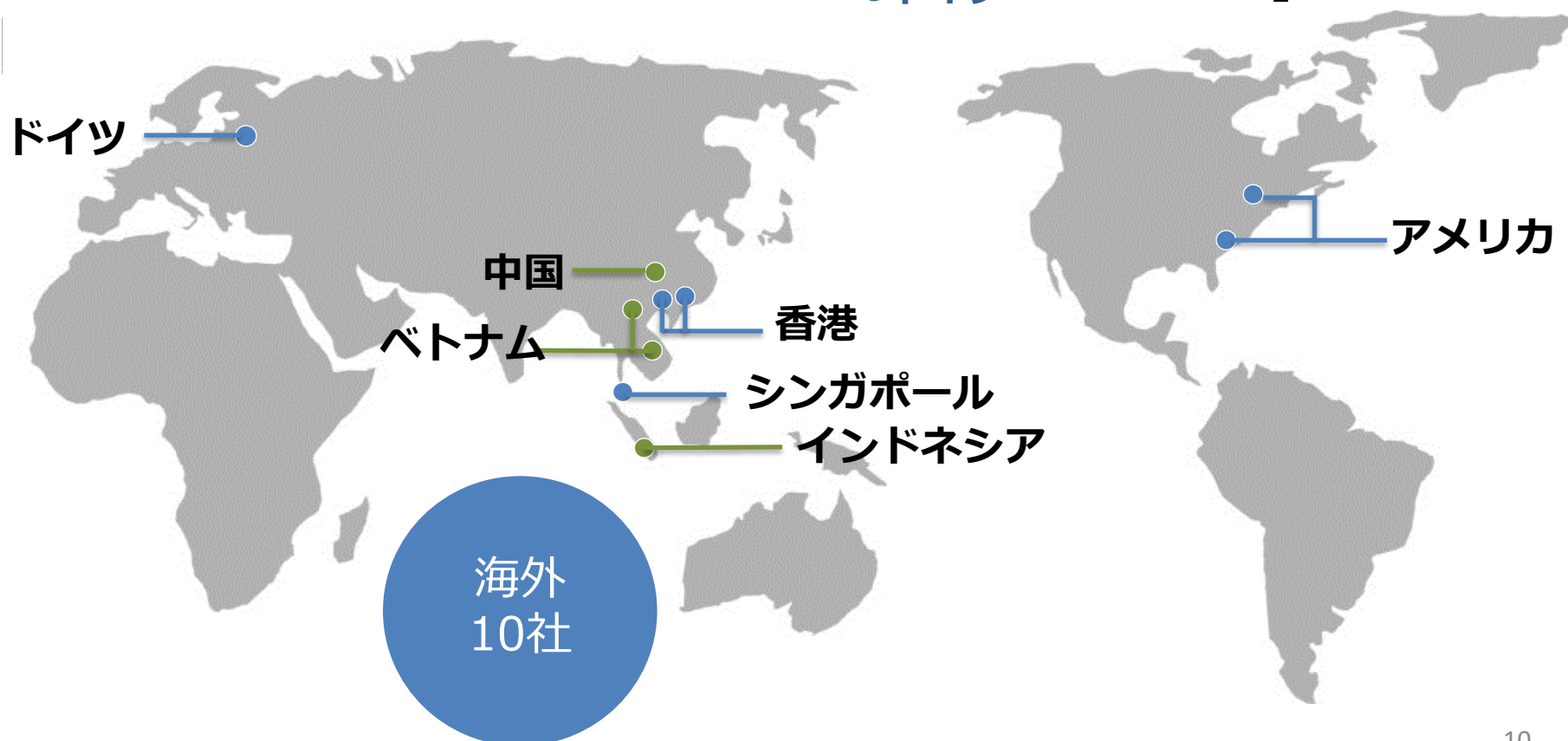
10 社

※ 製造拠点として

4 拠点

● 製造拠点
● 営業拠点

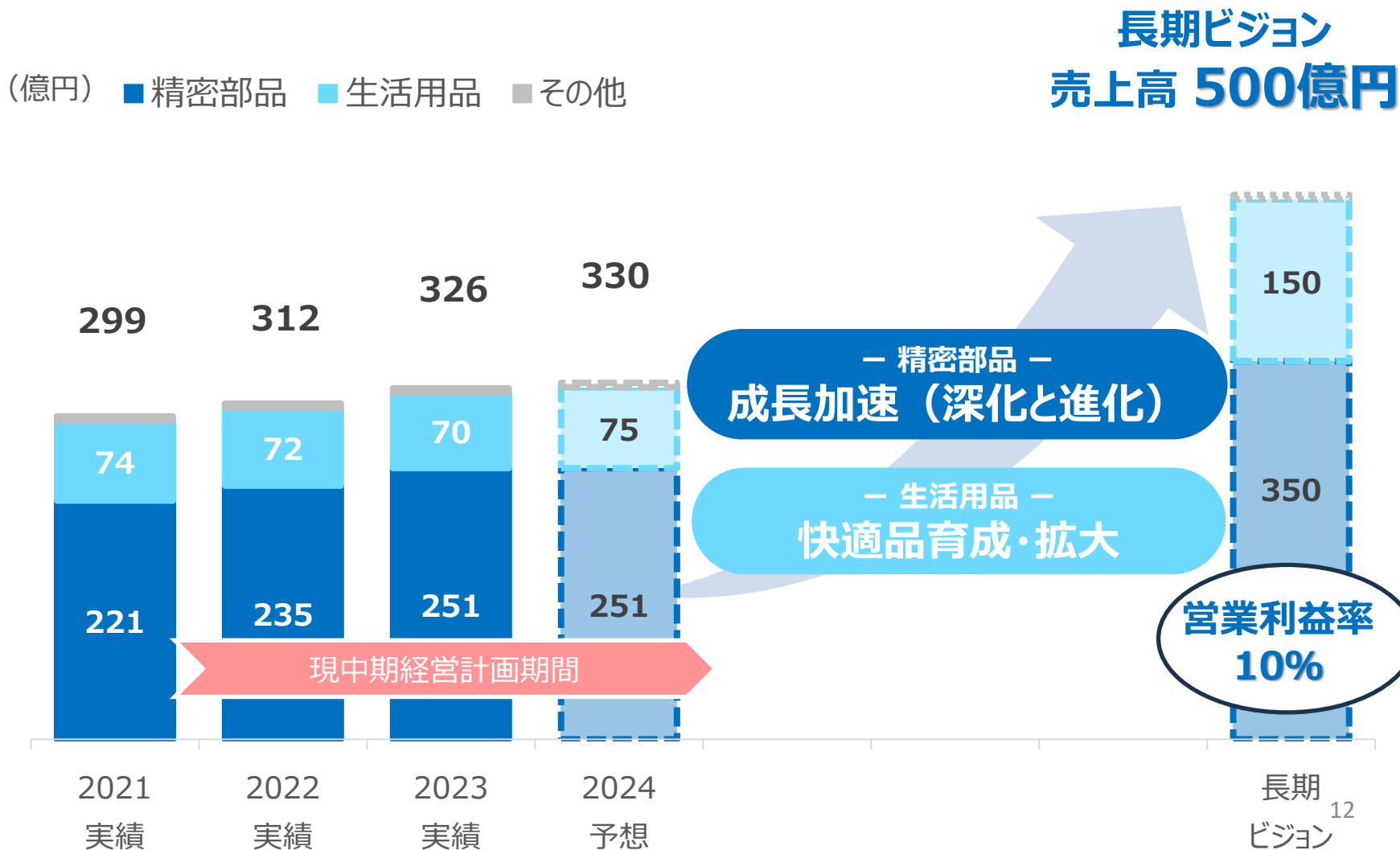
● 中国	・ ・ ・ 1
● 香港	・ ・ ・ 2
● ベトナム	・ ・ ・ 2
● シンガポール	・ ・ ・ 1
● インドネシア	・ ・ ・ 1
● アメリカ	・ ・ ・ 2
● ドイツ	・ ・ ・ 1



1. 会社概要
2. 長期ビジョン
3. 精密部品 事業内容と成長戦略
4. 生活用品 事業内容と成長戦略
5. 財務・資本政策・サステナビリティ
6. 事前質問への回答

2事業を両輪に売上高500億円への成長拡大を構想。

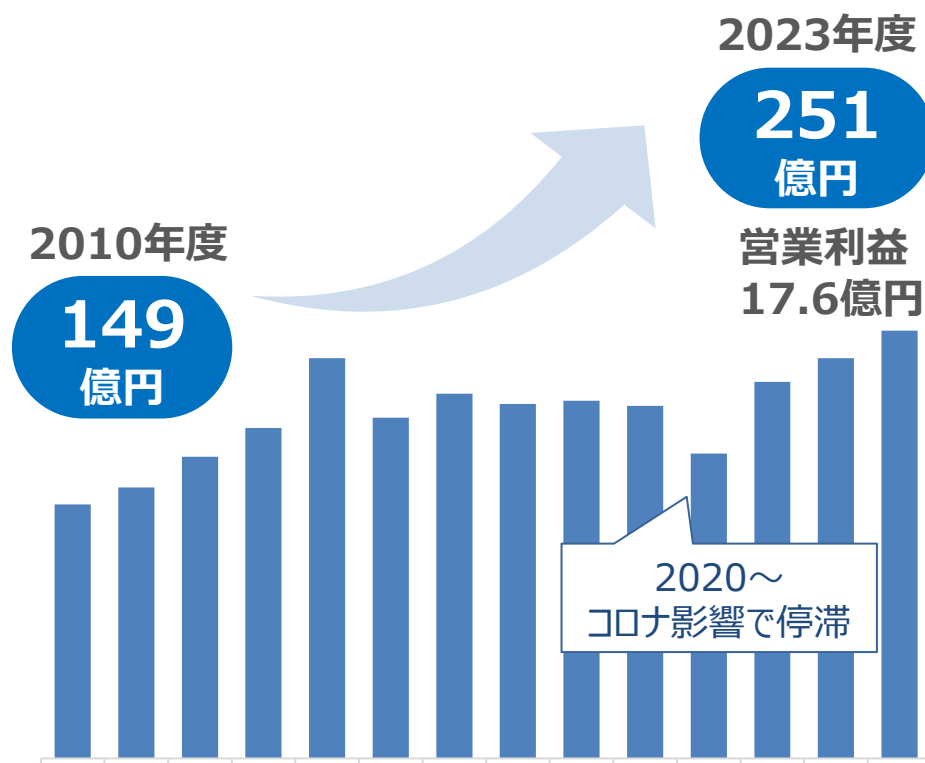
売上高と長期ビジョン



1. 会社概要
2. 長期ビジョン
- 3. 精密部品 事業内容と成長戦略**
4. 生活用品 事業内容と成長戦略
5. 財務・資本政策
6. 事前質問への回答

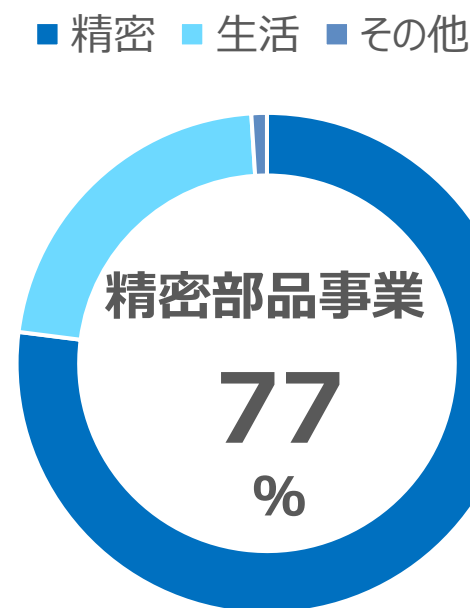
精密部品事業は成長ドライバーとして安定拡大基調。

精密部品事業 売上高推移



2010年度から2023年度の年間推移グラフ

売上高構成比



2023年度連結売上高に占める構成比

プラスチック成形部品と金属加工部品を軸に展開。

各種プラスチック部品



インサート部品



端子台



ソレノイドコイル



接続端子



積層コア



各種プレス部品



複合品

プラスチック
成形部品

金属
加工部品

金型

部品組立など

タッチパネル
ヘッドアップディスプレイ



金型（モールド/プレス）



車載カメラ



直動ガイド

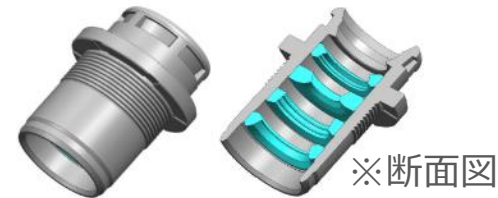
プラスチック成形部品

超高難度の精密加工技術は

光学、センサー分野などで採用。

例えばこんなところに・・・

センシングカメラ用
プラスチック部品（鏡筒）



選ばれるポイント！

精度レベル
1000分の1 mm
(1μ ミクロン)



- 加工難易度の高いプラスチックの成形・加工（軽量化・量産化）
- センサーの精度を担保する加工技術（許容誤差はμレベル）

プラスチック成形部品 つよみ

最新の高性能設備

微細超精密加工機IQ300



匠の技術

各種技能士、有資格者が多数在籍



信頼のクリーン環境

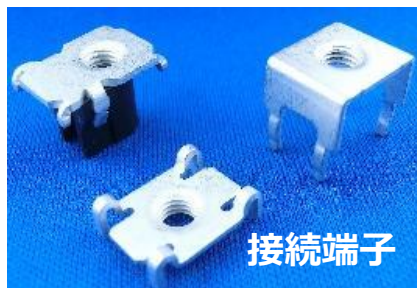
成形から梱包までクリーン環境対応可能



金属加工部品

電気を「つなぐ」役割で、各業界トップシェアの採用率

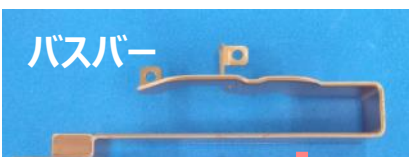
※使用画像はイメージです



接続端子

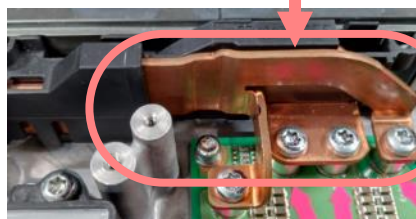


ソレノイドコイル



バスバー

自動車内部に
取り付けられた状態



例えばこんなところに・・・

自動車 電装品



各種家電
電気回路



空調室外機
電気回路



パワーコンディショナー



バッテリー
充電部



モーター



電動化が進むと → 必要な電流が増加
…当社部品採用拡大

金属加工部品 つよみ

顧客ニーズへの対応力

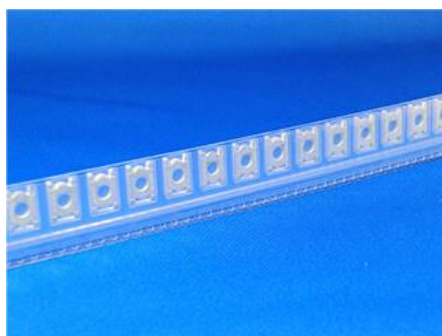
自動化に適応する工夫

つながった状態で梱包・納品

→顧客企業は**自動実装が可能**になり、生産効率UP



ラジアルリードテーピング仕様



SMT用エンボステーピング仕様



連鎖リール状

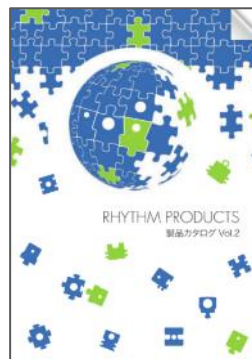
多様な要望に応える
営業・開発体制

大手家電、大手車載部品メーカーを含む

1000 社

を超える取引実績

汎用品の展開



カスタマイズ対応



既存路線の深化と新たな進化を重ね事業の力を強化。

長期ビジョンの達成

進化 リズムオリジナル部品

つよみ

匠の技術

顧客ニーズ
対応力・提案力

高難度精密

幅広い取引先

深化 既存製品

ビジネスチャンス

電動車への移行

自動運転技術の普及

産業機械の需要増加

家電の普及拡大

社会の変化

脱炭素化

自動化

デジタル化

新興国の成長

ニーズの変化

電動化

エネ効率化

生産性

安全性

多機能

利便性

リズムのビジネスチャンス

電動車への移行

自動運転技術の普及

産業機械の需要増加

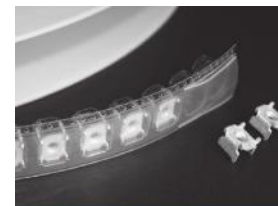
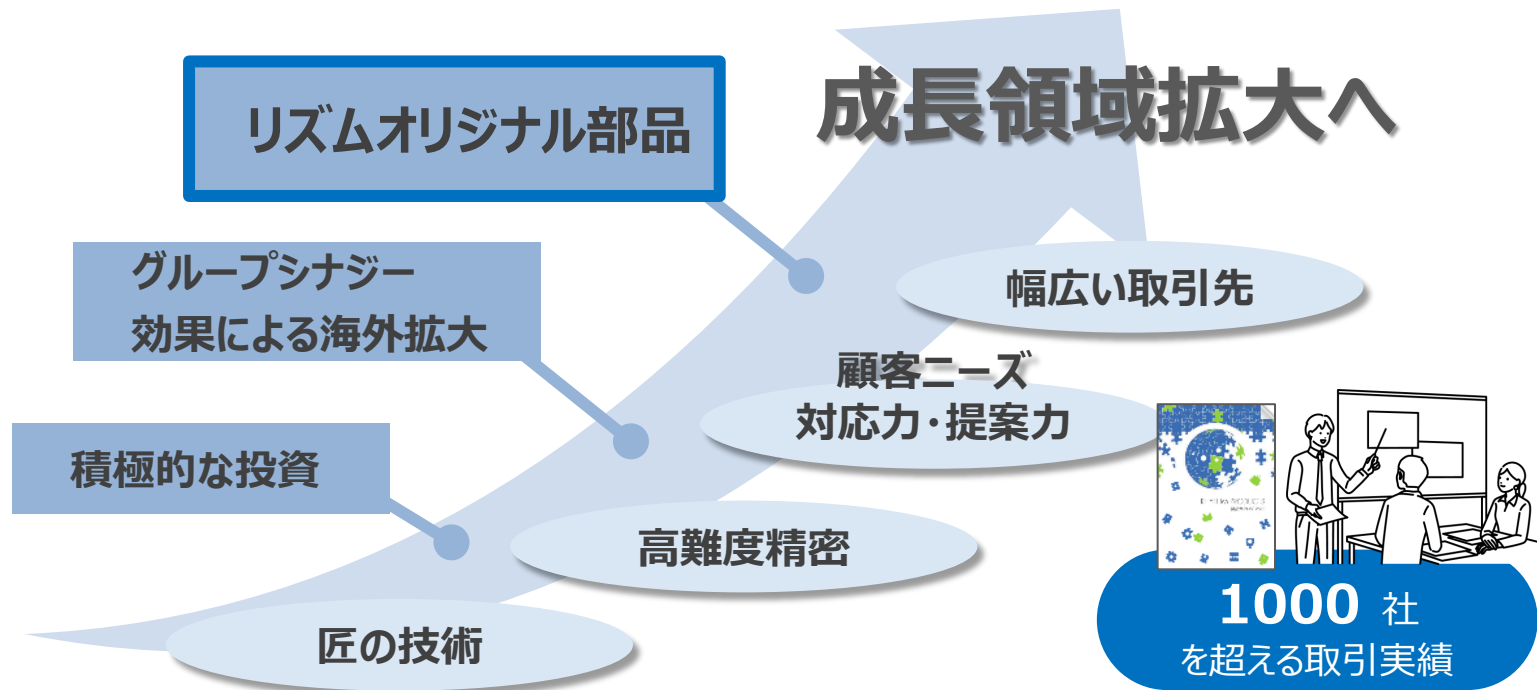
家電の普及拡大

～ 深化 ～

電装部品、高精密部品など、成長分野で既存製品の採用拡大

～ 進化 ～

つよみを生かした高付加価値のリズムオリジナル部品の開発に挑戦



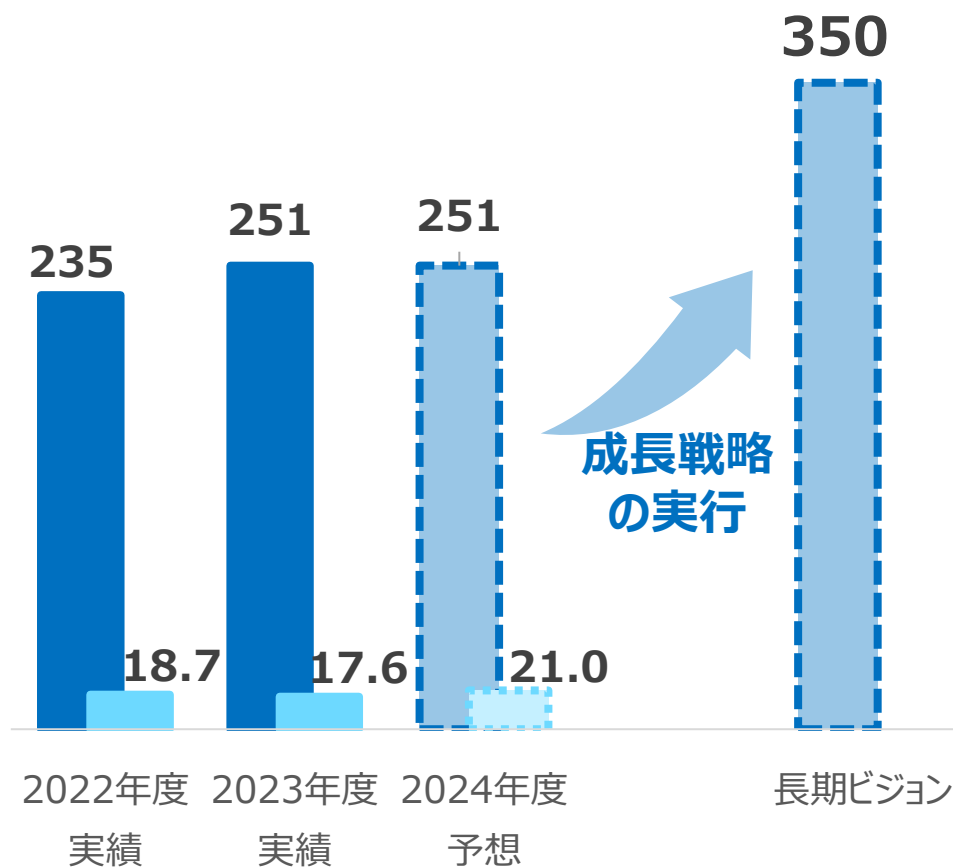
既存拡大（深化）と新たな価値創造（進化）で大きな成長をはかる。

精密部品事業業績と今後の目標

成長加速（深化と進化）

- ① 成長分野で既存製品採用拡大
- ② オリジナル部品の開発
- + 海外販路拡大
- + 生産効率化（収益力）

（億円） ■ 売上高 ■ 営業利益



1. 会社概要
2. 長期ビジョン
3. 精密部品 事業内容と成長戦略
4. 生活用品 事業内容と成長戦略
5. 財務・資本政策・サステナビリティ
6. 事前質問への回答

祖業の流れをくみ、クロックの総合メーカーとして74年。

豊富なカテゴリー



幅広い流通

国内	ネット通販	文具通販
	家電量販店	オフィス通販
	ホームセンター	家電等卸売業者
	インテリアショップ	自社EC
	時計専門店	など…

海外 約90か国での販売実績

沿革

1969年 シチズン時計(株)との提携
(CITIZEN商標使用)

1972年 クロック生産高 世界1位

1992年 中国工場稼働開始

クロック市場の縮小に伴い売上高減少。2020年度より大きく事業転換へ。

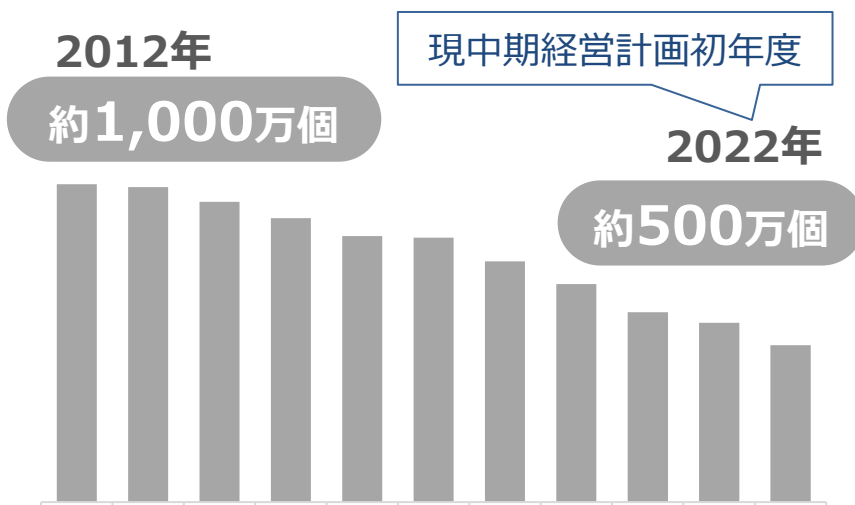
クロック苦戦



快適品[※]の育成・拡大へ

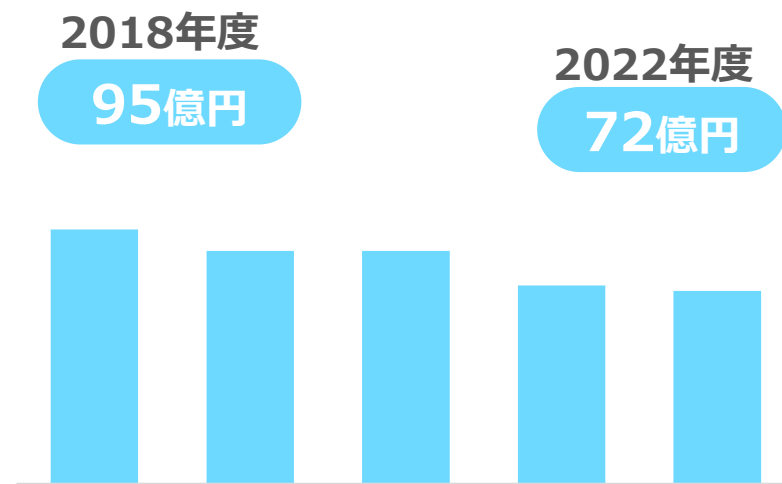
※モバイルファンや加湿器等の小型家電・雑貨類

【国内クロック市場】クロック完成品出荷数量



2012年から2022年のクロック完成品年間推移グラフ
※出典：日本時計協会

【当社 生活用品事業】売上高推移

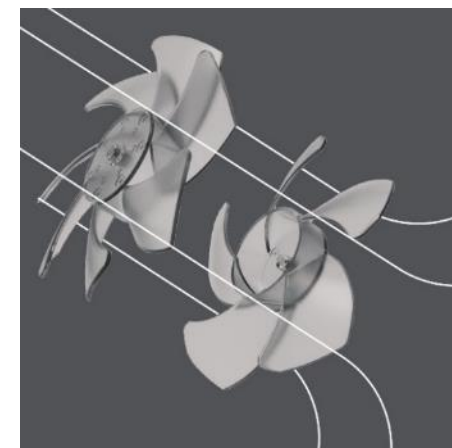


2018年度から2022年度の年間推移グラフ

モバイルファン「Silky wind 3.1」大ヒット、改良モデルを新発売。



Silky wind 3.2（2024年12月より各色順次発売）



独自の二重反転ファン

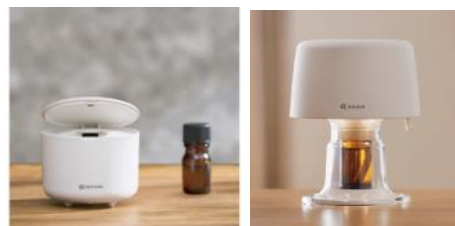


充電残量表示機能を追加

「よい時間を過ごす」くつろぎの商品（家電・雑貨類）、製品ラインナップを拡充。



加湿器



アロマディフューザー



防水タブレットケース

リズム快適品の特長

- 「暮らしのリズムを整える」
- 高付加価値機能
- デザイン性



防災ラジオ・クロック



サーキュレーター



卓上ファン



防水ステレオスピーカー



『快適品』の拡大で、生活用品事業も収益の柱に。

生活用品事業業績と今後の目標

(億円) ■ 売上高 ■ 営業利益

快適品の育成・拡大

・ 商品開発、ラインナップ^o拡充

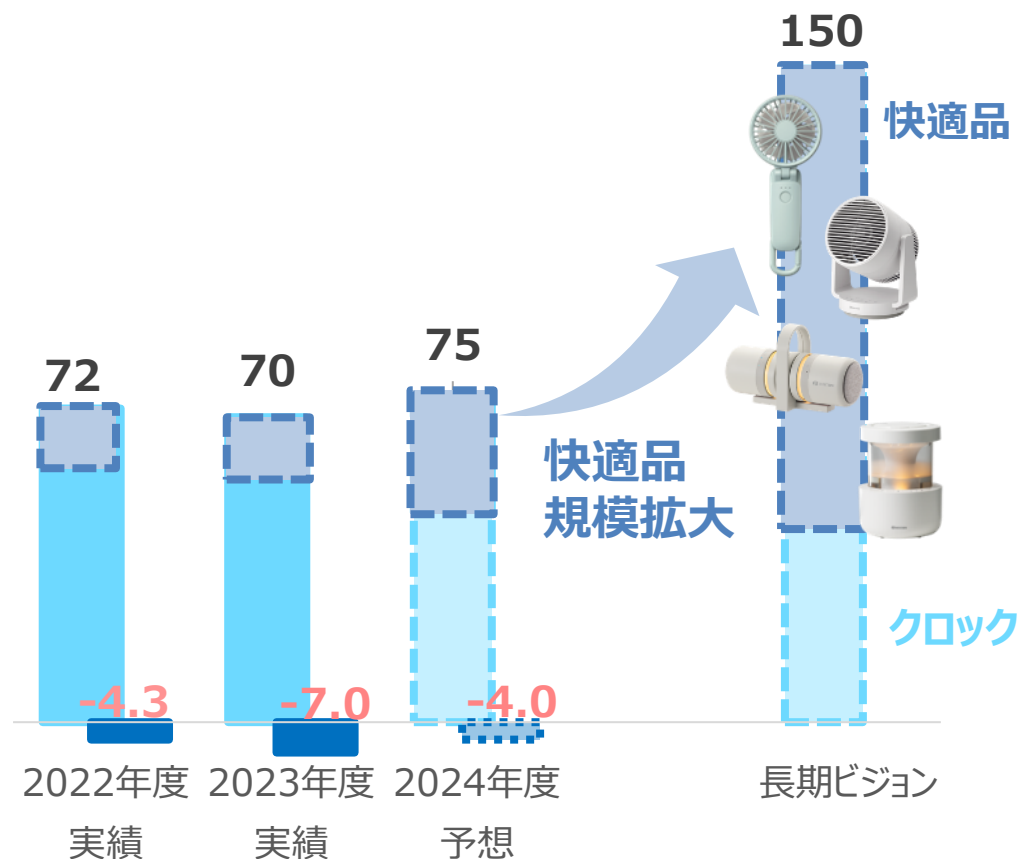
・ 国内外販売拡大

+ 構造改革

- 売上（生産）規模拡大
…生産効率化へ
- 製造コスト低減

※ 2024年度は改善成果へ

+ クロックは売筋商品集中化



1. 会社概要
2. 長期ビジョン
3. 精密部品 事業内容と成長戦略
4. 生活用品 事業内容と成長戦略
5. 財務・資本政策・サステナビリティ
6. 事前質問への回答

	2024年9月末
株価	4,090円
PBR	1.13倍

- ✓ 資本コストを上回る「資本収益性」の確保
- ✓ 「成長性」への適切な市場評価へ

2024年度の取組

■ ROIC経営の推進

- WACCに基づく事業ポートフォリオ評価
→生活用品事業の拠点再編
- 資産最適化
→不動産や政策株の一部売却、在庫適正化への取組

■ 成長分野への積極投資

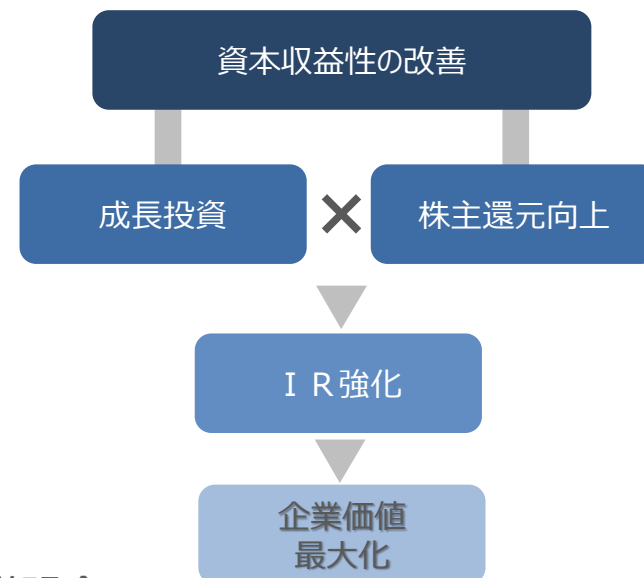
- M&A、設備投資、研究開発投資、人的資本投資

■ 株主還元の向上

- 増配

■ IR活動強化

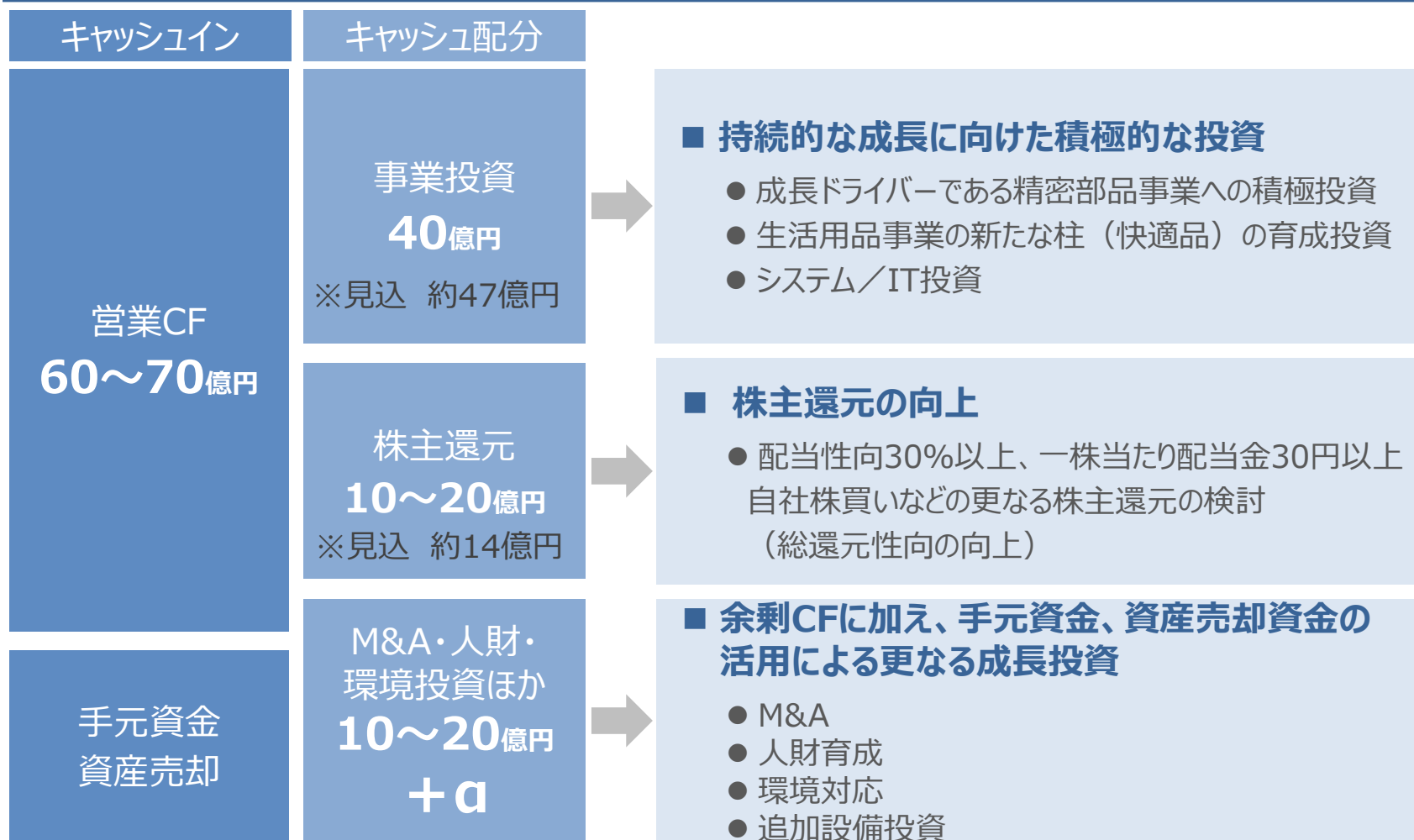
- IR・SRミーティング強化、英文開示、個人投資家向け説明会



★ プライム上場維持基準を充足

積極的な成長事業投資と株主還元の向上の両立を実現→ 更なる企業価値向上へ。

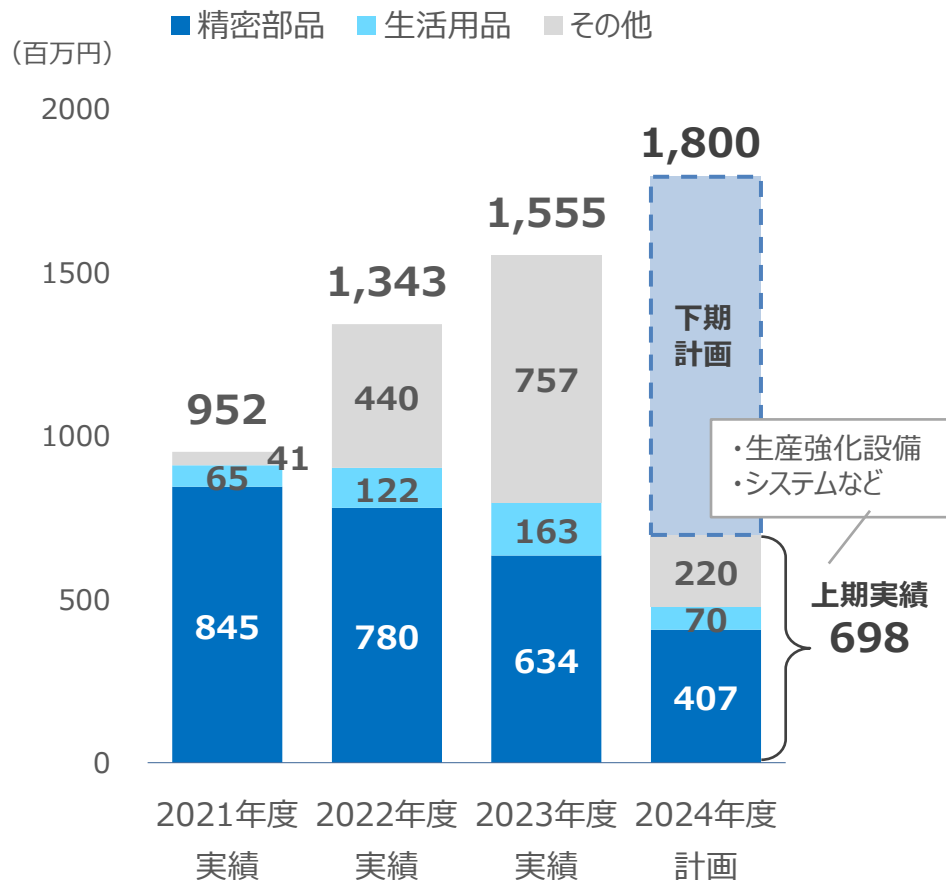
現中期経営計画におけるキャッシュアロケーションの考え方



成長へ向けて設備投資を加速。

設備投資

2024年度上期までの進捗
合計：35億円 進捗率：93.4%

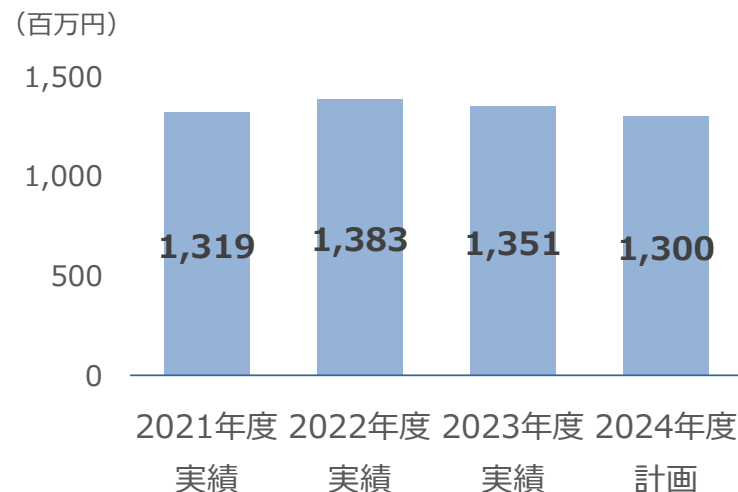


中期経営計画 3ヶ年の主な設備投資計画内訳

精密部品	26.8億円	プレス機、加工機、成形機、固定資産修繕
生活用品	2.3億円	金型、固定資産修繕
その他	9.3億円	システム・IT投資

合計 38.5億円

減価償却費

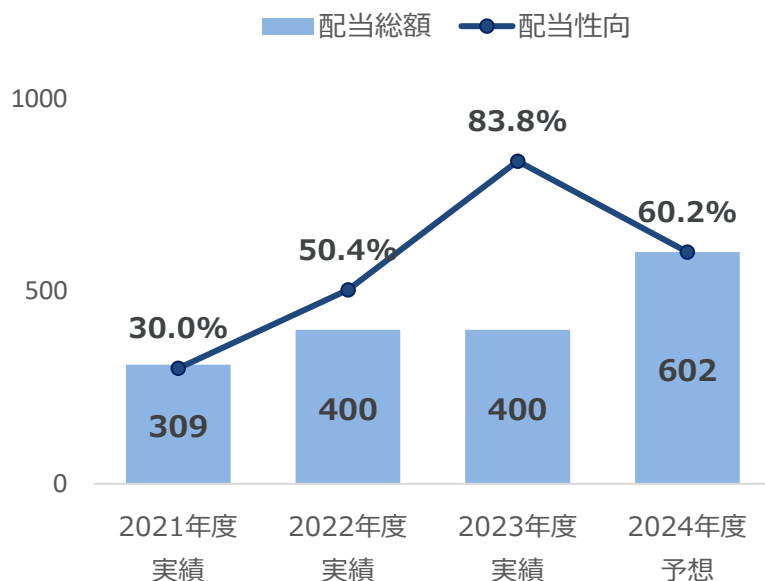


株主還元の向上

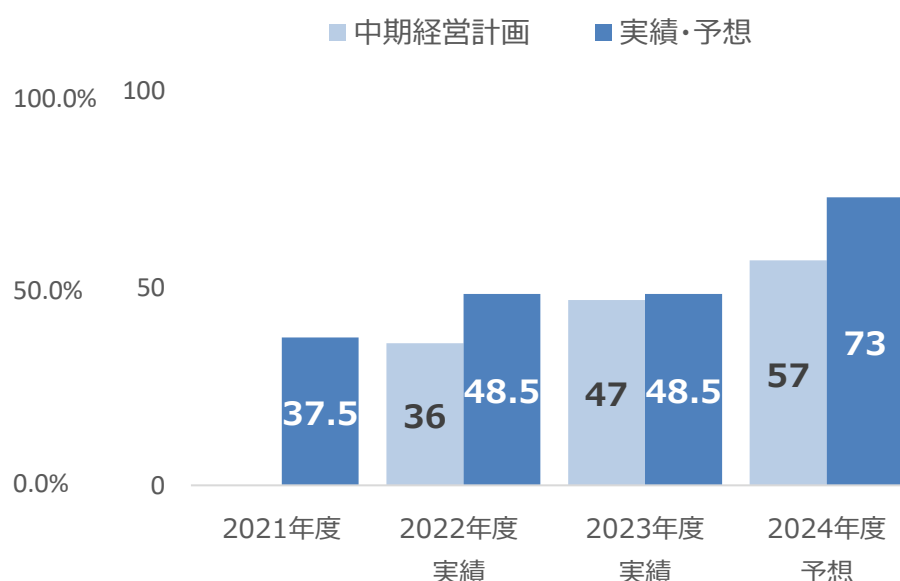
【配当基本方針】

- 配当性向30%以上、一株当たり配当金30円以上
- 安定的な配当を継続

配当総額と配当性向



一株あたり配当金



- 2022年度は増配。
- 2023年度は減益も、配当は据え置き48円50銭。
- 2024年度は業績予想の下方修正は行ったが、73円への増配予定は据え置き。

計画に基づく試算であり、記載の配当を約束するものではありません。

配当予想：2024年11月14日発表「2024年3月期第2四半期 決算短信」より

環境、ダイバーシティ&インクルージョンを重要課題として取組を実行。

環境	目標	2022年度 実績	2023年度 実績
CO2排出量 削減※	2030年度30%削減 2050年度実質ゼロ	原単位 0.923t	原単位 0.837t
	【参考：2018年度】 原単位 1.112t	→2018年度比 24.7% 削減	

※CO2排出量の削減割合は2018年度比、削減対象はscope1+2、原単位は売上高百万円あたりの排出量とする。

D&I	目標	2022年度 実績	2023年度 実績
女性従業員比率	長期ビジョン40% 2024年度35%以上	31.3%	33.7%
女性管理職比率	2027年度10%以上	5.8%	7.5%
男性育休取得率	50%以上	10%	120%
障がい者雇用率	法定雇用率*以上 *2023年度末時点2.3%	リズム : 1.8% リズムサービス : 0%	リズム : 1.8% リズム翔栄 : 2.2% リズムサービス : 0%

- 女性従業員比率、女性管理職比率、男性育休取得率は当社と国内関係会社4社における正社員・契約社員・パート従業員の集計。
- 男性育休取得率は年度中に配偶者が出産した男性従業員数（2022年度10人、2023年度5人）に対する年度中に育休を取得した男性従業員数（2022年度1人、2023年度6人）の割合。
- 障がい者雇用率は、障害者雇用促進法に基づき、障害者雇用率制度の対象となる当社と国内関係会社がそれぞれ算出。

2024年度の取組

取組施策の改善・継続実施
TCFD*に基づく開示に向けた対応
太陽光発電拡大（五所川原工場）

*気候関連財務情報開示タスクフォース



2024年度の取組

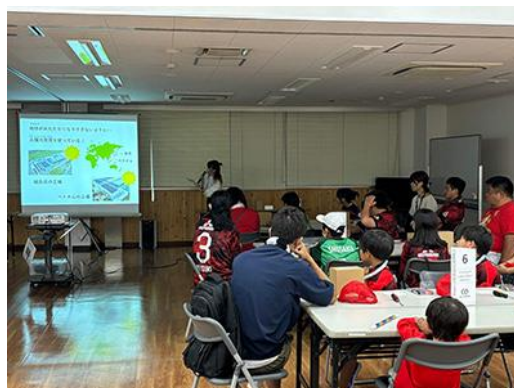
女性活躍推進研修
男性育休取得啓発
障がい者雇用促進
人権デューデリジェンスの仕組構築
健康経営への取組み



2024年7月
「プラチナくるみん」
認定を取得

ステークホルダーとの協働で地域社会から愛される企業を目指す。

- 時計組立教室



- 浦和レッズハートフルサッカー



- 拠点地域への寄贈



- 地域の清掃活動



1. 会社概要
2. 長期ビジョン
3. 精密部品 事業内容と成長戦略
4. 生活用品 事業内容と成長戦略
5. 財務・資本政策・サステナビリティ
- 6. 事前質問への回答**

たくさんのご質問をいただき誠にありがとうございました。

寄せられたご質問
193件

ご質問内容の分類（多い順）

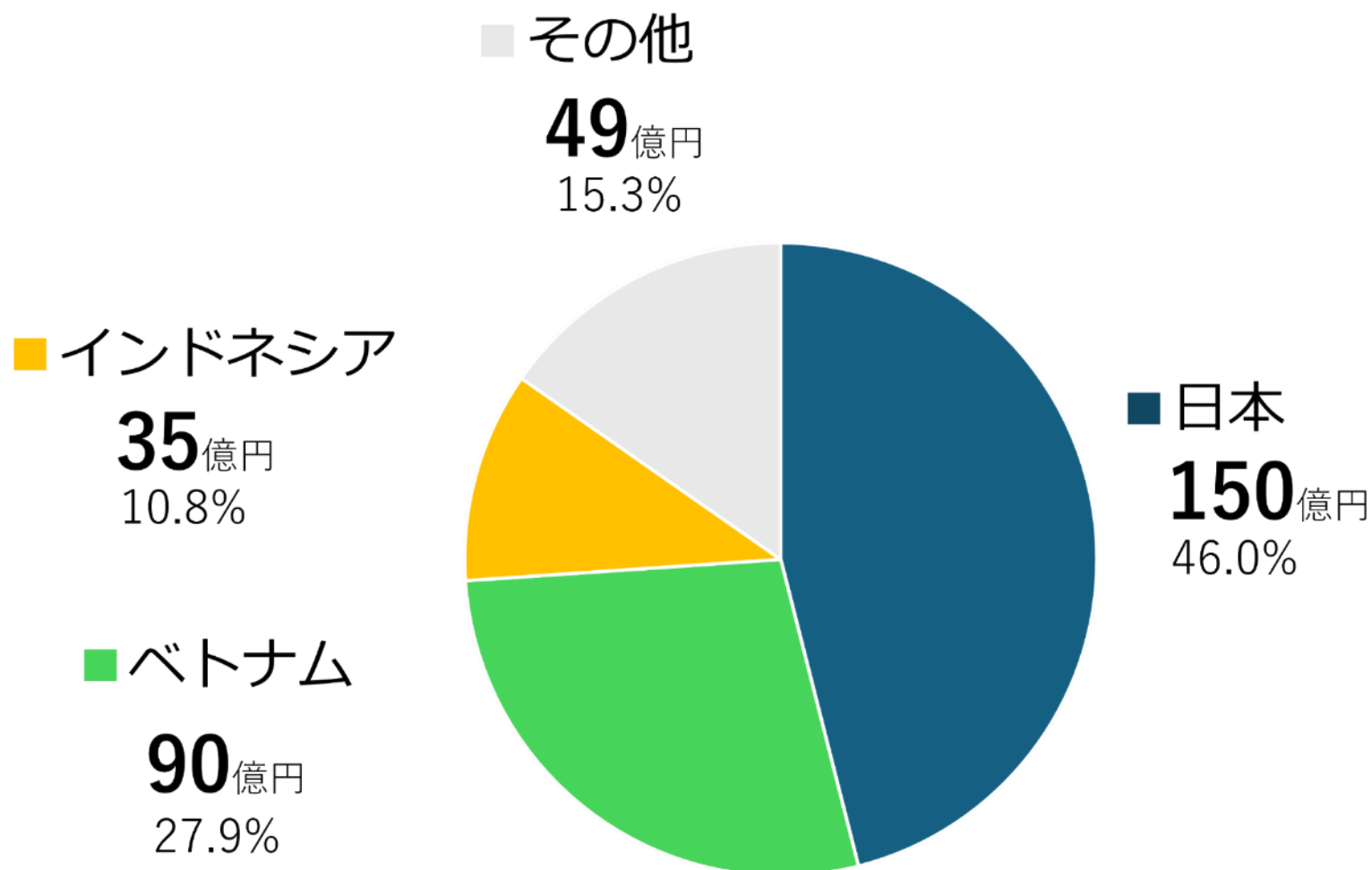
1 位	25%	株主還元
2 位	23%	成長戦略
3 位	21%	製品展開
4 位	8%	財務・株式関連
5 位	5%	社会貢献・環境
6 位	5%	人財・ダイバーシティ
ほか	5%	

株主還元について

自動車業界の動向と当社事業への影響

競合他社との差別化

海外展開について



2024年3月期

今期の業績予想・来期の見通し

事前質問への回答 ⑤事業

(百万円)	2023年度 実績	2024年度 業績予想(前回)	2024年度 業績予想(今回)	前期比	前回予想比
売上高	32,602	35,500	33,000	397	-2,500
精密部品事業	25,173	27,400	25,100	-73	-2,300
生活用品事業	7,027	7,650	7,500	472	-150
その他	401	450	400	-1	-50
営業利益	730	1,800	1,200	469	-600
精密部品事業	1,769	2,300	2,100	330	-200
生活用品事業	-704	-100	-400	304	-300
その他	68	100	50	-18	-50
調整額	-401	-500	-550	-148	-50
経常利益	1,259	2,000	1,600	340	-400
当期利益	477	1,200	1,000	522	-200

業績予想（前回）：2023年5月14日発表「2024年3月期 決算短信」

業績予想（今回）：2024年11月14日発表「2025年3月期第2四半期（中間期）決算短信」

人財育成について

本資料は当社をご理解いただくために作成されたものです。

本資料における予想、計画等将来に関する記述につきましては、当該時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績と異なる可能性がある点を認識された上で、ご利用ください。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

広報IR担当窓口

リズム株式会社

経営企画部 相澤
野村

電話 048-643-7241（経営企画部直通）